



10月21日(日)学芸発表会を玉名市民会館大ホールで行いました。メインは、合唱コンクールですが、英語劇「金栗四三物語」、英語暗唱大会・スピーチ、その他学習成果の発表を行いました。写真は、英語劇と落語の様子です。



国語の教科書には落語も載っていますが、今回、3年津川さんが「まんじゅうこわい」を披露してくれました。合唱コンクール優勝クラスは3Aで、11月7日(水)玉名荒尾中学校音楽会(会場：荒尾総合文化センター)へ出場します。生徒の皆さんの感想をご紹介します。



今までで、一番楽しかったし、一番感動した学芸発表会だったと思う。福田さんをはじめとするリーダーたちが懸命に僕たちをリードしようと働きかけてくれて、僕もできることを精一杯しようと思って頑張った。3Bが一つになって歌い上げ、優勝することができなかったものの、とてもいい思い出になった。

特に、最後、教室で「3月9日」を歌ったときは胸がいっぱいになった。また、全学年を通して、玉名高校附属中学校生全員で学芸発表会を成功させたと思う。これから、今回培った団結力を生かしていけるよう努力を怠らず、頑張っていこうと思う。(3年 田中くん)

今まで練習してきた成果が十分に発揮することができた合唱だったと思います。皆の前で指揮をしながら歌声を聞いていましたが、練習を始めた頃からは想像もつかないくらい上手でした。僕は、本番では、今まで一番、腕や足が震えてしまいましたが、無事に終えることができ、さらに優秀指揮者賞をもらえて、とても嬉しかったです。優勝はできませんでしたが、最後まで笑顔で歌っていたのは3Bらしくてよかったなと思います。今まで、お疲れ様でした。そして、素晴らしい歌声と大切な思い出をありがとうございます。(3年 中川くん)

これまでの約1ヶ月、準備で忙しかったので、無事に学芸発表会が終わって本当に安心しました。朝と放課後の歌の練習も、クラスで一つになって頑張ってきてよかったし、とても楽しかったです。2年生やB組の合唱がとても上手くて、まさか優勝できるとは思っていなかったの、本当にうれしかったです。また、落語は、人前でやるのは初めてでしたが、上手くやれたかなと思います。練習の成果が出てよかったです。中学校最後の学芸発表会を楽しむことができました。また、次の合唱の大会(玉名荒尾中学校音楽会)でも頑張りたいです。(3年 津川さん)



この日は、午前中が準備とリハーサル、午後が発表会という日程でした。ステージでのリハーサル以外の時間も会場の外で、各クラスしっかり練習していました。写真は、円陣を組んで気合いを入れているところです。道行く人たちが「何事だろう」といった表情で見られました。

生徒の皆さんの込めた気持ち・感動はどこまでも広がっていったに違いありません。  
2018.10.30 副校長 山部